

家畜衛生広報



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Facs.026-227-2665
E-mail: nagakachiku@pref.nagano.jp

牛飼養農家の皆さんへ

県主催の牛受精卵移植推進研修会が開催されます、是非御参加を！！

長野県と(社)長野県獣医師会の主催により、平成22年2月2日(火)
長野県畜産試験場で10時～15時30分まで下記の内容で開催されます。

酪農家の所得向上や和子牛の資質向上にかかせない大切な技術の
研修会ですので、ふるって御参加ください。

参加を希望される方は、長野家畜保健衛生所、農業改良普及センター、農協
等関係機関へ1月27日(水)までに御連絡ください！！[昼食は希望者に
実費で準備いたします、必要な方は申し込み時にお願ひします]

研修会の内容

(1) 長野県内のET及び和子牛の育成に関する取り組み紹介 (10:00～10:30)

小松 洋太郎 担当係長 「長野県におけるETの推進について」
(長野県受精卵移植推進担当者)

臼井 龍馬 主査 「いきいき子牛育成マニュアルについて」
(長野県農政部園芸畜産課)

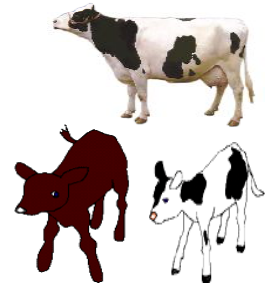
(2) 酪農におけるETの活用事例に関する講演 (10:30～12:30)

にししょうず
西寒水 将 氏 「熊本県酪連における受精卵移植の現状」
～酪農におけるET活用の事例～
(熊本県酪農業協同組合連合会 受精卵移植師)

〈昼食休憩 12:30～13:00〉

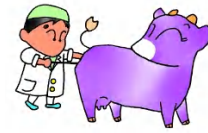
(3) 和子牛の哺育育成に関する講演 (13:00～15:00)

やたや
矢田谷 健 氏 「子牛が変われば経営が変わる」
～和子牛の観察ポイント、飼育管理の要点、疾病予防について～
(ジャパン・カーフ・クリニック (栃木県) 開業獣医師)



(4) 質疑応答 (15:00～15:30)

経営タイプ別、ET技術等の応用例です、積極的に活用してください！！



| 経営区分 | 目的 | 方法 | メリット |
|----------------------------|-----------|--|--|
| 酪農経営 (乳肉複 合経営含 む) | 後継牛生産 | <p>生み分け用選別精液 (Sort⁹⁰) の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生み分け用選別精液 (Sort⁹⁰) を用いた受精卵の活用 ・ 性判別受精卵の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな優良系統後継牛の生産などによる牛群の能力アップ ・ 確実な雌後継牛生産により、他の乳牛を肉用牛生産へ活用 |
| | | 肉牛生産 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良な血統の黒毛和種肥育素牛生産による収益向上 ・ 優良血統の後継繁殖牛確保 |
| 繁殖牛経営 (一貫経営含む) | 子牛生産 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 黒毛和種受精卵の活用 ・ 生み分け用選別精液 (Sort⁹⁰) を用いた体外受精卵の活用 ・ 性判別受精卵の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良な血統の黒毛和種肥育素牛生産による収益向上 ・ 優良血統の後継繁殖牛確保 |
| 共通 | 受精卵移植の効率化 | <p>農場での発情同期化による 一斉受精卵移植</p> | <p>性周期 (発情) のコントロールにより効率的に移植ができる。</p> <p>★本年度長野家保管内酪農家で5頭を同期化し、4頭が受胎した例も (実施には事前調整が必要→家保へ)</p> |
| | | <p>公共牧場での発情同期化による一斉受精卵移植 (施設の整った一部の牧場で可能)</p> | <p>放牧場で牛の性周期をコントロール→発情同期化→一斉に移植→非常に効率性が高い【優良牛確保にも有用】</p> |

受精卵移植に関する補助事業がありますのでお問い合わせください。



ET等についての疑問やお問い合わせは、気軽に長野家畜保健衛生所

【TEL 026-226-0923、FAX 026-227-2665】へどうぞ